

宜野湾高校の生徒達へ（77）

2021.2.2

1月27日に「G1 マイプロジェクト HR 発表会」が、1・2年生の各HRで約130のプロジェクト発表が行われた。発表を終えて、生徒たちがどのような振り返りをしたかを紹介しよう。まず、感想について。

- ◎人前でプロジェクトを発表するのは初めてで少し戸惑ったけど、発表がうまく行って楽しかったし、みんなに言いたいことを聞いてもらえて嬉しかった。
- ◎発表終わったあとに「もっと知りたい」とか「動画が欲しい」と言ってくれる人がいてとても良かった。 ◎あんがいポジティブな意見が多かった。
- ◎自分が行ったプロジェクトを発表してフィードバックを貰うことで達成感を感じることが出来た。 ◎意外に褒めて貰えたのが良かった。
- ◎自分たちの理解も深まったし、他の人たちの話も聞いて初めて知ることも沢山あったので、いい経験になりました。
- ◎みんなのプロジェクトを聞いて、別の方向からのアイデアが思いついた。
- ◎ある程度のクオリティで発表出来たが、皆の意見を聞いてもっと改善が必要だと感じた。
- ◎人前にたち、考えた意見を伝える難しさを実感した。これから先、この表現力が大切なのだと思った。
- ◎似たようなテーマの人がいっぱいいたけど、内容がどれも全部違って良かった。
- ◎今回アクションを行ったり、PowerPointを作ったりして面白かった！みんなの考え方、行動の結果など、それらを踏まえてこれからもっと質のいいものが出来れば良いなと思いました。
- ◎実際にやってみると、動画に合わせて発表するのは難しかったのもう少し練習が必要だなと感じた。
- ◎緊張したけど、コメントとか見たら「もう少し改善した方がいい」とか、「自分の生活も変えてみよう」というコメントがあった。自分たちのマイプロジェクトで自分の意識になかったものがあるものとして意識されるので、自分達もマイプロジェクトのテーマを頑張ろうと思いました。



上の振り返りを読むと、聴き手が発表を真剣に聴き、ポジティブな反応を示すことで、発表者の次のアクションへの意欲が高まっていることがわかる。また、他グループの発表を見たり、聴いたりする中で、自分のグループのアップデートにつなげようとしている。このような生徒を見ていると、本校のキャッチフレーズの一つである「気づき、考え、実行し、振り返るG1生！」を体現しつつあることに校長として、嬉しさを禁じ得ない(とても嬉しい)。

次に、「フィードバックの中から活かしたいと思う」ことについて。

- ★「手話の実践が分かりやすかった」という意見があったので、今回よりもっと多くの手話を紹介したい。手話が共通言語になっているお店があることを知らない人が多かったので、そこについての紹介をしたい。
- ★「作ってみたいけれど、レシピを覚えるのが難しい」とあったので、スタなどを使ってレシピを残しておきたい。
- ★しまくとぅばについての反応はそこそこ良かったので、あとは実践についてもう少し意見してもらえようになりたい。
- ★「タイモを食べたことがないけれど興味を持った」というコメントがあって嬉しかったので、今後も工夫して作っていききたい。
- ★10代の妊娠・出産の割合の賛成反対のアンケートだけをみんなに発表で伝えたが、「その理由も知りたい」とアドバイスを貰えたので、みんなに協力してもらい聞いてみようと思いました。
- ★自分たちでゴミ拾いをするだけでなく、ゴミが多い所にゴミ箱を設置するなどの工夫をしていきたい。
- ★地域の人にもっと動物の殺処分の深刻さを分かってもらうために呼びかけをしていきたい。



上の振り返りは、改善点をより具体的に書いている。皆さんの中で振り返りの内容が具体的でないと感じている生徒は、自分たちの発表(内容)のどこを改善したら良くなるかをクラスメイトのアドバイスをもとに具体的に考えてみると、2/25の発表がより納得のいくものになるのではないだろうか？

沖縄県立宜野湾高等学校長 津留一郎